

平成30年度 高等専門学校生インターンシップ 募集一覧

北見工業大学

テーマ 番号	受入学科	コース名	受入教員	実習テーマ	研修内容	対象学生	留学生	受入時期・期間	備考
1	地球環境工学科	エネルギー総合工学	松村 昌典 准教授	実験流体力学に関する実習	風洞による乱流計測実験。 水路による流れの可視化実験。 風車やサイクロン集塵器のような流体応用機器の開発研究。 などの体験(具体的内容は応相談)	機械工学系 若干名	応相談	8月27日～9月7日 (実質実習期間5日)	
2	地球環境工学科	エネルギー総合工学	田村 淳二 教授 高橋 理音 准教授 梅村 敦史 助教	再生可能エネルギー電源を含む電力系統の計算機シミュレーション解析	電力系統解析シミュレーター PSCAD/EMTDCあるいはMATLABを利用して、風力発電等の再生可能エネルギーシステムを有する電力系統のシミュレーション実習を行う。	電気工学系 1～2人	可	8月上旬～9月下旬 (実質実習期間5日)	
3	地球環境工学科	環境防災工学	川口 貴之 准教授	斜面安定工の実物大実験に関する調査・研究体験 補強土壁の実物大実験に関する調査・研究体験	北見工業大学が立地する道東の積雪寒冷環境を生かし、特に寒冷地に適した斜面安定工や補強土壁を新たに開発し、その性能評価をするために屋外で行っている実物大スケールの大規模実験について、これに関する屋内での模型試験や室内土質試験、屋外での計測や調査など、地盤工学に関する様々な体験ができます。	土木・建築学系 3人 環境都市工学系 3人	応相談	指定期間は特にありませんので、希望を聞いた上で相談したいと思います。	できれば作業服を持参ください
4	地球環境工学科	先端材料物質工学	齋藤 徹 教授	空気で水をきれいにする!?	汚染された(色素で色をつけた)水があります。できるだけ資源を消費せずに簡単な方法で、この水をきれいにしてください。	機械工学系 電気工学系 電子制御工学系 情報工学系 化学・物質工学系 土木・建築学系 環境都市工学系 計4人	可	8月13日～8月24日 (8月20・21日を除く) のうち連続した (実質実習期間3～5日)	うまくいく保証はありません。新しいことを考え、試してみることが好きな方に向いています。保護めがねをお持ちください。
5	地球環境工学科	先端材料物質工学	浪越 毅 准教授	精密重合による機能性高分子の合成	有機合成や高分子の合成を行うがテーマ等詳細については要相談	化学・物質工学系 2人	応相談	7月下旬～9月上旬 (実質実習期間5～10日)	白衣、保護メガネを持参することが望ましい(ない場合は貸与可)
6	地域未来デザイン工学科	機械知能・生体工学	星野 洋平 准教授 ソ イ 助教 楊 亮亮 助教	移動ロボット遠隔操作システムの構築	当研究室では移動ロボットの遠隔制御システムの改良のための研究を行っています。本インターンシップでは博士前期課程または学士学位論文の研究に関する実験・実習の補助を行います。	機械工学系 2人 電子制御工学系 2人	応相談	8月～9月 (実質実習期間7日)	ノートパソコンを持参することが望ましい。

平成30年度 高等専門学校生インターンシップ 募集一覧

北見工業大学

テーマ番号	受入学科	コース名	受入教員	実習テーマ	研修内容	対象学生	留学生	受入時期・期間	備考
7	地域未来デザイン工学科	機械知能・生体工学	兼清 泰正 准教授	化学物質に反応して形状が変化するゲルの作製	実験	化学・物質工学系 若干名	可	8月～9月 (実質実習期間5日)	白衣、保護メガネを持参することが望ましい(ない場合は貸与可)
8	地域未来デザイン工学科	機械知能・生体工学	吉田 裕 准教授	X線を利用した材料内部の応力・ひずみ測定	材料強度及び力学への応用等	機械工学系 1人	応相談	8月下旬～9月中旬 (実質実習期間5日)	
9	地域未来デザイン工学科	社会インフラ工学	三上 修一 教授	北見市内の橋梁劣化診断と評価	北見市内の劣化橋梁の状況を理解し、橋梁点検を実習しその点検結果より劣化状況を評価し橋梁の健全度を知る。地域の橋梁の健全状態を把握するための知識を身につけることができる。	土木・建築学系 2人	可	8月7日～9月15日 (実質実習期間5日～10日)	野外調査ができること。
10	地域未来デザイン工学科	バイオ食品工学	新井 博文 教授	細胞培養操作の体験	無菌操作と細胞培養の基本技術を学ぶ	化学・物質工学系 若干名	応相談	9月3日～9月14日 (実質実習期間5日)	筆記用具
11	地域未来デザイン工学科	バイオ食品工学	小西 正朗 教授	環境微生物によるバイオマス燃料の試作実験の体験 など 具体的テーマは相談可能です。	クリーンベンチを用いた無菌操作実習・培養実習・顕微鏡観察実習・機器分析実習など 生物学分野の実験操作を体験することができます。	機械工学系 若干名 電気工学系 若干名 電子制御工学系 若干名 情報工学系 若干名 化学・物質工学系 若干名 土木・建築学系 若干名 環境都市工学系 若干名	可	実質実習期間5日	経験不問です。現在の専門を気にせず、バイオテクノロジーに興味のある方を歓迎いたします。受け入れ時期・期間、具体的な内容は別途相談。留学生は日本語または英語でコミュニケーションが取れること
12	地域未来デザイン工学科	バイオ食品工学	佐藤 利次 准教授	1.食用キノコの培養と酵素活性の測定、2.発酵物の成分分析、3.シイタケや大腸菌の遺伝子解析、など	1.シイタケ等の食用きのこを培養し、培養液中の酵素(ラッカーゼ)活性測定とタンパク質の測定を行う。2.成分分析では、キノコで発酵させた農産物のポリフェノール量の定量、あるいは酢酸発酵物の酢酸滴定などを行なう。3.遺伝子解析に関しては、PCRによる遺伝子の増幅とその確認や、シイタケや大腸菌の形質転換、プラスミドDNAの調製と確認などを行なう。以上のうちのいずれかに関して行なう予定。	情報工学系 若干名 化学・物質工学系 若干名 土木・建築学系 若干名 環境都市工学系 若干名 トータルで3人以内	応相談	8月20日～9月28日 (実質実習期間5日)	白衣あるいは作業服、及び上履き持参が望ましい
13	地域未来デザイン工学科	情報デザイン・コミュニケーション工学	樹井 文人 准教授	試合情報分析を通したカーリング情報学の体験	テーマに関する理論と実践	情報工学系	応相談	応相談	時期や期間については相談の上決定する。
14	地域未来デザイン工学科	情報デザイン・コミュニケーション工学	樹井 文人 准教授	Tipラボえきま工房を利用した観光情報学の体験	テーマに関する理論と実践	情報工学系	応相談	応相談	時期や期間については相談の上決定する。

地域未来デザイン工学科 情報デザイン・コミュニケーション工学コース 今年度募集なし
地球環境工学科・地域未来デザイン工学科 地域マネジメント工学コース 今年度募集なし